



Silk C&G IX 取扱説明書



医療機器のクラス：管理医療機器
一般的名称：耳あな型補聴器
販売名：補聴器 Silk IX
形 式：Silk C&G IX

※販売店で Silk C&G IX を調節する際は、充電ケースが必要になります。販売店に行く際は、補聴器と充電ケースを必ずお持ちになってください。

このたびは Silk C&G IX をお買い求め
頂き、まことにありがとうございます。
ご使用の前に、この取扱説明書をよくお
読みいただき、正しくお使いください。
また、この取扱説明書は保証書と一緒に
大切に保管してください。

ご使用前に

補聴器の使用、性能についての注意事項

補聴器は聴力低下を補う医療機器です。他の目的には使用しないでください。

補聴器は聞こえに合わせた調整をおこなう必要があります。必ずご自分にあった聞こえに調整してください。調整には専門の知識を必要としますので、補聴器の調整はお買い求めの販売店にご依頼ください。なお、この補聴器は、補聴器販売店の店頭における購入および当該販売店（または当該販売店の正式な委託を受けて補聴器の調整をおこなう者）による使用前の適切な調整を前提に製造・出荷されております。従って、通信販売などで本品を購入され、かつ適切な調整をおこなわずに本品を使用したことに起因してお客様に生じたいかなる事故もしくは被害も、当社は賠償・保証いたしかねますので、ご了承ください。

補聴器は小さすぎる声、遠くの声、周囲の雑音が大きいときなどは十分に聞き取る効果が発揮できないことがあります。

補聴器を使用しても聞こえが悪くなる前と同じ聞こえに戻るものではありません。また、聞こえには個人差があります。

耳鼻咽喉科医師の受診を勧められたときは、ぜひ受診しましょう。

聴力に変化があったり、使用する環境が変わったりすると、補聴器の再調整が必要になる場合がございます。年に一度は聴力測定を受けることをお勧めします。

サウンドジェネレーター機能の使用には医師の処方が必要です。ご使用の際には必ず医師の指示に従ってください。

※この取扱説明書の内容は2025年8月のものです。製品の仕様、付属品、外観などは予告なく変更される場合があります。

※本文中のイラストは、実際の製品と異なる場合がございます。

目次

ご使用前に	2
安全上のご注意（必ずお守りください）	4
防水性能について	10
付属品の確認	12
各部の名称	13
モールド・スリーブ・イヤチップの取り扱い	14
装用の仕方	16
操作の仕方	19
充電の仕方	24
アクセサリ	25
補聴器に慣れるためのアドバイス	26
故障かなと思われたときは	27
お手入れの仕方	28
補聴器の保管	30
補聴器の設定	32
技術資料	37
アフターサービスについて	38

安全上のご注意（必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害・財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生ずる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明します。



この表示がある項目は、「人が死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。



この表示がある項目は、「人が傷害を負う可能性または物的損傷が発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この表示がある項目はしてはいけない「禁止」の内容です。

より快適なご使用のための方法を説明しています。



よりよく補聴器を使用するためのアドバイスとヒントです。



形式やオプションによって異なる機能を示します。お求めの販売店に、該当する機能にチェックを付けるようにご依頼ください。

警告

補聴器や付属品は飲み込むと窒息の危険を伴います。
次のことをお守りください。

- 小さな子供やペットが触れるところに置かないでください。
- 小さな子供やお年寄りが使う場合は、誤って補聴器などを飲み込まないように、周囲の人が常に注意してください。

禁止

下記の項目に該当する場合は、補聴器を使用する前に耳鼻咽喉科医師の診察を受けてください。

- 耳を治療中のとき。
- 耳の手術を受けたとき。
- 耳の中に痛み、またはかゆみがあるとき。
- 最近3ヶ月以内に耳漏が生じたとき。
- 最近2ヶ月以内に聴力が低下したとき。
- 最近1ヶ月以内に急に耳鳴りが大きくなったとき。
- 耳垢、または異物の集積が明らかなき。

補聴器はご使用になる方に合わせた専用の調整がされていますので、自分の補聴器を他人に聞かせたり、他人の補聴器を聞いたりしないでください。正しく調整されていない補聴器は効果がないばかりか、耳を傷める恐れがあります。

病院などで治療や検査を受けるときは…

- 治療や検査の種類により補聴器に悪影響を与える場合があります。係りの人に補聴器を外すかどうかお尋ねください。
- X線が照射されている場所や0.1T以上の強い磁場では、補聴器を外してください。
- MRI検査のときは補聴器を検査室に持ち込まないでください。事故や故障の原因になります。



禁止

補聴器による聴力低下を防ぐため次のことをお守りください。

- 大きすぎる音を出さないでください。
- 喧しいところでは音量を控えめにするか、長時間使用しないようにしてください。

補聴器は完全防水ではありません。水などに故意に濡らさないでください。

補聴器を分解したり、ご自分で修理や改造などをしたりしないでください。

充電式リチウムイオン電池を分解しないでください。

充電式リチウムイオン電池は補聴器から取り外すことはできません。誤った使い方をすると爆発する危険があります。

補聴器の修理や充電式リチウムイオン電池の交換はメーカーがおこなう必要があります。そのため下記の症状があるときはお買い求めの販売店から修理に出してください。

- 充電式リチウムイオン電池の交換や補聴器の修理をご自分でおこなわないでください。
- 充電が完了しているにもかかわらず、補聴器の性能が大幅に低下しているときは、補聴器を使用しないでください。
- 充電式リチウムイオン電池が破裂したときは、可燃物から遠ざけてください。

注意

Silk C&G IX は、航空便で送付する際、特定の表示が必要になります。航空便ご利用になる際は、規制に従った表記をしてください。補聴器を装用して飛行機をご利用になる際は、表示などは必要ありません。

必ず専用の充電ケースを使用してください。

動作条件を守ってください。

「動作、保管と輸送について」を参照（37ページ）してください。

下記の項目に該当する場合は、補聴器の使用をすぐに中止して、耳鼻咽喉科医師の診察を受けるか、販売店にご相談ください。

- 耳漏が生じたとき。
- 耳の治療が必要になったとき。
- 耳鳴りが生じたとき。
- 耳の聞こえが急に悪くなったと思えるとき。
- 耳の皮膚が赤くなったり、痛み、痒み、湿疹が生じたりしたとき。
- 使用すると頭痛や疲れが生じたとき。
- 補聴器の外観、音質、音量などに異常を感じたとき。

引火性の強い場所や爆発の危険のあるところでは、補聴器を使用しないでください。

注意

取扱いはていねいに

- 補聴器は精密機械です。落としたり、ぶつけたりしないでください。
- 汗、皮脂、耳垢などが補聴器内部に入ると、音が途切れたり、雑音が発生したり、故障する恐れがあります。ご使用の際は汗などが入り込まないように注意してください。また、ご使用後は必ずお手入れをしてください。
- 化粧水、香水、ヘアスプレー、整髪料などを使用するときは必ず取り外してください。
- シンナー、ベンジンなどで拭かないでください。
- 補聴器を電子レンジの中に入れてください。

補聴器は高温や湿気をきらいます。

- 直射日光の当たる場所やストーブの近くなどには置かないでください。
- お風呂やシャワーに入るときは補聴器を必ず外してください。
- 台所や浴室、洗面所など湿気のあるところに放置しないでください。
- 雨に濡らさないでください。

もし、水中に落としてしまったり、衣服といっしょに洗濯してしまったりしたら……

- 水中に落としたときは、よく水を切り、陰干して修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
- 洗濯機に入れたり、海水や汚水に落としたりしたときは、真水で洗った後、よく水を切り陰干して修理に出してください。修理に出すときはその旨を説明してください。
- 雨や汗で濡れたときは乾いた布ですぐに拭き取り、補聴器を乾燥ケースなどで乾燥させてください。

注意

電磁波が発生するところについて

- ラジオ・テレビの放送局、タクシー無線の近くや、すぐ近くで電子レンジ・IHクッキングヒーター、超音波洗浄機・超音波センサーなどを使用しているところでは、放送が聞こえたり、雑音が入ったりすることがあります。補聴器の故障ではありません。補聴器を取り外すか、その場所から離れてください。

携帯電話について

- 携帯電話を使用するときは、使用する携帯電話によっては補聴器に雑音が入ることがあります。その場合、携帯電話は使用しないようにお願いします。

補聴器がご不要になった場合

- ご不要になった補聴器およびその付属品は、自治体指定の方法で処分してください。

補聴器を使用しないときは、

「お手入れの仕方」(28ページ)

「補聴器の保管」(30ページ)

「動作、保管と輸送について」(37ページ)を参照してください。

防水性能について

Silk C&G IX の防塵防水保護等級はIP68です。

これは「粉塵が中に入らない。」「一時的に一定水圧の条件に水没しても影響がない（水深1mに1時間浸かっても、浸水がないことを確認）。」ことを意味します。

完全防水とは異なるので次の注意が必要です。

保護等級に関わらず補聴器を液体に浸したり、洗ったりすることを推奨いたしません。

Silk C&G IX は、液体や湿気の多い状態にさらされることを前提として設計されてはおりません。

完全防水（メンテナンスフリー）ではありません。

- 浸水状態や高温、低温、多湿の場所に放置しないでください。また、次の場所では使用しないでください。（お風呂・温泉、サウナ・ミストサウナ、スキー、岩盤浴、消防・調理・環境試験業務、ドライヤーで乾燥、冷蔵庫の中、コンロ・ストーブの脇など）
- 洗濯機、超音波洗浄機、薬剤（石鹼、洗剤など）で洗わないでください。
- 防水性能は紫外線や摩擦、薬剤などで経年劣化します。
- 化学薬品やその他の液体は付着させないでください。（日焼け止めローション、シェーブローション、整髪料、ヘアスプレー、育毛剤、化粧水、香水など）
- 砂浜、砂場などの砂の上に直接置かないでください。マイクや音の出口などに砂が入り、音が小さくなったり歪んだりする原因となる恐れがあります。

-
- 急激な温度変化は、結露の原因となります。寒いところから暖かい場所に補聴器を持ち込むときは、補聴器が常温になってから持ち込んでください。万一結露したときは、結露が取れるまで常温で放置してください。
 - 落下させたり、強い衝撃を与えたり、音の入口や音の出口などを綿棒やとがったものでつつかないでください。防水性能が損なわれる場合があります。
 - ケースに劣化、破損があるときは、防水性能を維持できません。これらのときは、販売店までご連絡ください。
 - 補聴器は水に浮きません。
 - アクセサリー（充電ケースやリモコン類）は防水性能を有していません。水に濡れるような場所では、使用しないでください。

付属品の確認

ご使用になる前に、付属品がすべて揃っていることを に を入れて確認してください。

- スリーブ3.0 XS (Vented / Closed)
S (Vented / Closed) 【各1個】※1



アクセサリで他のサイズもあります。
イラストはS (Closed) です。

- マグネット付き
掃除ブラシ【1本】



- 取扱説明書 (本書) 【1部】



- 保証書【1部】※1



- 補聴器早わかりガイド【1部】



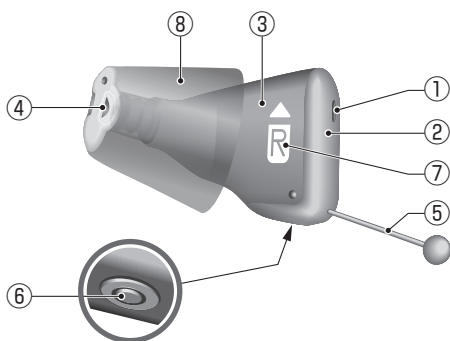
- 化粧ケース【1個】



付属品は商品の仕様変更などに伴いイラストと異なる場合がございます。

※1 両耳でのご注文の場合は2つ付属されます。

各部の名称



※イラストの補聴器は右耳用です。

- ① 音の入口
- ② フェースプレート
- ③ シェル
- ④ 音の出口
- ⑤ 取り出し用テグス
- ⑥ 充電端子
- ⑦ 左右識別表示 (L=左耳用、R=右耳用)
- ⑧ スリーブ・イヤチップ (イラストはスリーブです)

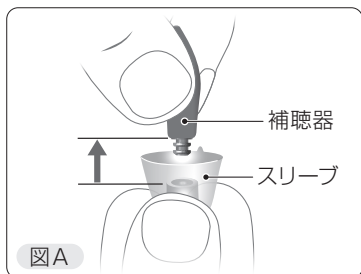
モールド・スリーブ・イヤチップの取り扱い

カスタムモールドの取り付け/取り外し方法

お求めの販売店にご依頼ください。

スリーブ・イヤチップの取り付け方法 (イラストはスリーブです)

- ① 補聴器を指で支えてスリーブをはめます。(図A)



⚠ 注意

音の入口に触れないように、補聴器の側面を持ってください。

- ② 先端部分が隠れれば完了です。

はめ込み部分が見えない場合は、スリーブを裏返して、はめ込み部分を確認します。(図B)



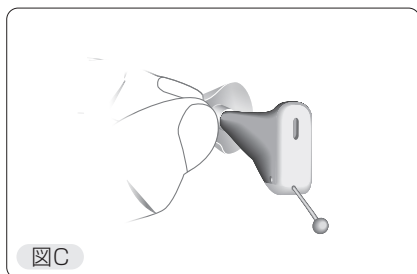
⚠ 注意

スリーブ・イヤチップは、補聴器の先端部分(段差部)に完全にはめてください。

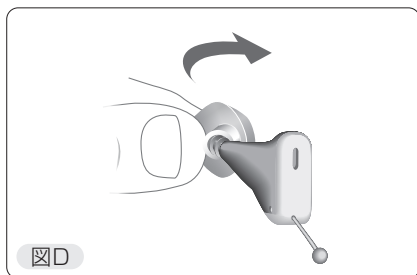
スリーブ・イヤチップの取り外し方法 (イラストはスリーブです)

スリーブは消耗品です。汚れ、変色、損傷した場合は新しいものに交換してください。また、使用状況にもよりますが3ヶ月を目安に交換することをお勧めします。耳垢詰まりで音質が低減したり、シリコン樹脂が劣化して部品が損傷したりすることを予防できます。

- ① スリーブを裏返しにします。(図C)



- ② 補聴器を押さえてスリーブを補聴器から引き抜きます。(図D)



⚠ 注意

取り外したスリーブ・イヤチップは、再使用しないでください。
耳の中でスリーブ・イヤチップが外れる恐れがあります。
取り付け/取り外しが難しい場合は、お求めの販売店にご依頼
ください。

装用の仕方

補聴器を耳に入れます

耳に入れる前に補聴器の左右とスリーブの取り付けを確認する必要があります。

1. Silk C&G IX の左右を確認します

L: 左耳用補聴器 (シェルが青色)

R: 右耳用補聴器 (シェルが赤色)

左耳用補聴器 (シェル: 青色)

シェルが青色



右耳用補聴器 (シェル: 赤色)

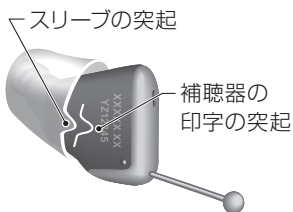
シェルが赤色



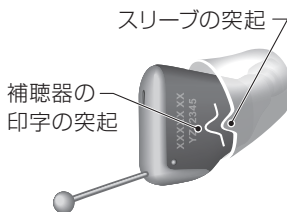
2. スリーブの取り付けを確認します

左耳用補聴器 (シェル: 青色)

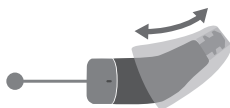
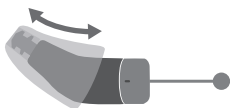
前面 補聴器の印字とスリーブの突起がそろいます。



右耳用補聴器 (シェル: 赤色)



上面 スリーブとシェルの曲がり角がそろいます。



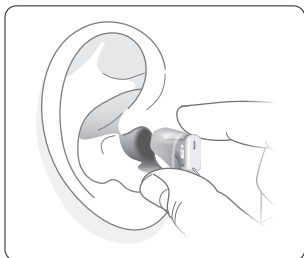
3. Silk C&G IX の上下を確認します

補聴器の取り出し用テグスが付いているほうが下側になります。

4. Silk C&G IX を耳に入れます

フェイスプレートを持って、スリーブがズレないように耳にまっすぐ入れます。

クリックドームの場合は、そのまま耳にまっすぐに入れます。



うまく入らないときは、耳たぶを後ろにひっぱりながら入れてください。



注意

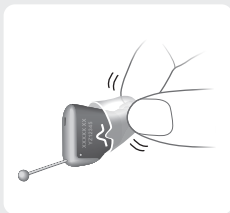
無理に強く押し込むことはしないでください。

上手に装着できないときはお求めの販売店にご相談ください。



注意

- 補聴器の装用前に必ずスリーブ・ドームを指でかるく扱って簡単に外れないことを確認してください。(右図)
- 補聴器にカスタムモールドやスリーブ・ドームを取り付けずに耳の中に入れないでください。
- 補聴器を外耳道の奥深くまで無理に入れることは避けてください。
- スリーブ・ドームは消耗品です。汚れ、変色、損傷した場合は新しいものに交換してください。また、使用状況にもよりますが3ヶ月を目安に交換してください。劣化した部品を使用すると耳の中に残ってしまい危険です。



補聴器を耳から外します

補聴器の取り出し用テグスを引っ張り、取り出します。



注意

スリーブ・ドームの材質は、シリコン樹脂を使用しています。万一、耳の穴の中にスリーブ・ドームが残ってしまった場合、耳の穴の奥深く押し込まないように注意して、耳鼻咽喉科医師または販売店にご相談ください。

操作の仕方

電源の入れ方と切り方



補聴器の電源が入るとメロディが流れてお知らせします。

電源を入れる (オン)

充電ケースから補聴器を取り出してください。

電源を切る (オフ)

補聴器を充電ケースに置いてください。

※いずれの場合も充電ケースの電源がオンになっている必要があります。

充電ケースがオフの場合、補聴器を抜き差ししても補聴器の電源はオン/オフしません。詳しくは充電ケースの取扱説明書を参照してください。

電源を切った (オフ) まま充電ケースから補聴器を取り出す

充電ケースに補聴器を置いた後に充電ケースのボタンを長押しして充電ケースの電源を切ります。これで補聴器の電源をオフにしたまま取り出せます。

音量の調節

(選択されました機能の に チェックを入れてください)

この補聴器の音量はお客様の聴力に適した音量に自動的に調節されます。

自動調節

補聴器の音量は自動的に調節されます。

注意

音が大きすぎる、小さすぎると感じる時は再調整が必要です。
お求めの販売店にご依頼ください。

リモコン (別売) を使って

リモコンの取扱説明書をご覧ください。

スマートフォンアプリを使って

弊社のスマートフォンアプリで補聴器の音量を調節することができます。

サウンドバランスの調節

(選択されました機能の に チェックを入れてください)

補聴器の簡易的な音質を調節することができます。

スマートフォンアプリを使って

弊社のスマートフォンアプリで補聴器のサウンドバランスを操作できます。



- サウンドバランスの変化幅を変更することができます。
- 【サウンドバランスの調節】機能を無効にすることもできます。

【サウンドバランスの調節】機能の設定は、お求めの販売店にご依頼ください。

プログラム（聞こえ）の選択

（選択されました機能のにチェックを入れてください）

補聴器には、聞こえの設定を最大6つ*保存することができ、聞こえの状況や周囲の環境に合わせて設定をリモコンまたはスマートフォンアプリで変更することができます。

補聴器の電源を入れると、常にプログラム1が呼び出されます。

*最大プログラム数は、クラスにより異なります。（33ページ参照）



プログラムの設定は、ご要望に合わせて調整できます。

リモコン（別売）を使って _____

リモコンの取扱説明書をご覧ください。

スマートフォンアプリを使って _____

弊社のスマートフォンアプリで補聴器のプログラムの選択を操作できます。

電源の遅延動作について

補聴器の電源を入れてから時間（6秒、12秒、18秒）をおいて、音を出すことができます

この機能を使用すればハウリング（ピーピー音）を心配することなく補聴器を耳に装着することができます。



電源ONのお知らせ音は、補聴器の電源を入れたときにメロディーがながれ、設定時間を経過してから周囲の音が聞こえます。

電源の遅延動作の設定は、お求めの販売店にご依頼ください。

スリープモード（ミュート）について

別売のリモコンを利用して補聴器をスリープモード（ミュート）にできます。

スリープモードを解除すると、スリープモードになる前の音量とプログラム設定に戻ります。



- スリープモードは、補聴器を待機状態にするため、待機電力を消費します。
- スリープモードが設定・解除されるとお知らせ音でお知らせします。（電源が入る際のメロディーとは異なります）。スリープモードについてはリモコンの取扱説明書を参照してください。

リモコン（別売）を使って _____

リモコンの取扱説明書をご覧ください。

e2eワイヤレス通信

ワイヤレス対応補聴器を両耳に装着して、一方の補聴器を操作（音量の調節、音質の調節など）すると、もう一方の補聴器も同じように調節されます。



- e2eワイヤレス通信の機能については、お求めの販売店にご相談ください。
- e2eワイヤレス通信の機能を無効にすることもできます。お求めの販売店にて変更することができます。



注意

e2eワイヤレス通信の機能は、電子レンジ・IHクッキングヒーター・パソコン・プラズマテレビ・高圧線・蛍光灯などからの電磁波の影響を受ける場合があります。その場合は、電磁波の発生源から離れてください。

スマートフォンとスマートフォンアプリの対応状況

(2025年8月現在)



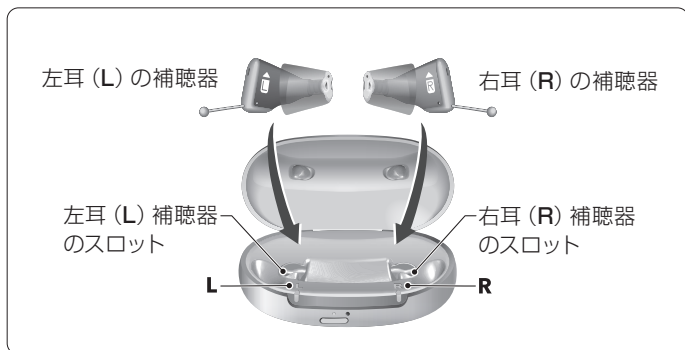
使用できる端末・OSには制限があり、アプリのバージョンにより変化します。アプリストアでお確かめください。

iPhone、iPad、iPod は、米国および他の国々で登録された Apple Inc. の商標です。
iPhone の商標は、アイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。
Android は Google LLC の商標です。

充電の仕方

補聴器の充電は専用の充電ケースをご使用ください。
充電方法は充電ケースの取扱説明書をご覧ください。

充電ケースのフタを開け、補聴器の左右を確認してスロットへ入れます。
(下図) 詳しくは充電ケースの取扱説明書を参照してください。



補聴器や充電ケースの充電端子が汚れていると接触不良の原因となり、正常に充電されないことがあります。
補聴器を装用した際は、充電ケースに補聴器を置く前に充電端子を乾いた布や綿棒などで拭いてください。

充電電池の残量が低下したとき

充電電池の残量が低下してくると補聴器から、まず20分（標準の設定）ごとに音を出してお知らせし、次に3分（標準の設定）ごとに音を出してお知らせします。20分間隔のお知らせ音が鳴り始めてから、補聴器の設定、使用方法によりますが、およそ1～2時間で補聴器は動作を停止します。また、3分間隔のお知らせ音は充電電池の残量が無くなる直前のため、なるべく早く補聴器を充電してください。

アクセサリ

リモコン (別売)

(お買い求めのリモコンのにチェックを入れてください)

miniPocket _____

補聴器のプログラムの選択、音量の調節を手元でおこなうことができます。

詳しい情報と操作方法は、お求めの販売店に相談するか、リモコンの取扱説明書をご確認ください。



miniPocket



他の人のリモコンで補聴器の設定が変わってしまう場合は、お求めの販売店にご相談ください。

補聴器に慣れるためのアドバイス

補聴器に慣れる必要があります。
いろいろな場所で聞いてみましょう。

- 静かな部屋を使用して、補聴器をつけることと音に慣れてください。声を出して新聞や本などを読んで、自分の声に違和感がなくなるまで、自分の声を聴く練習をします。



- 静かな部屋で1人の身近な人と話をする練習をします。



- 4~5人の人たちの会話を聞き、どの人が話をしているのか聞き分ける練習をします。



- 単に聞くだけではなく“聞こう”とする意欲が大切です。



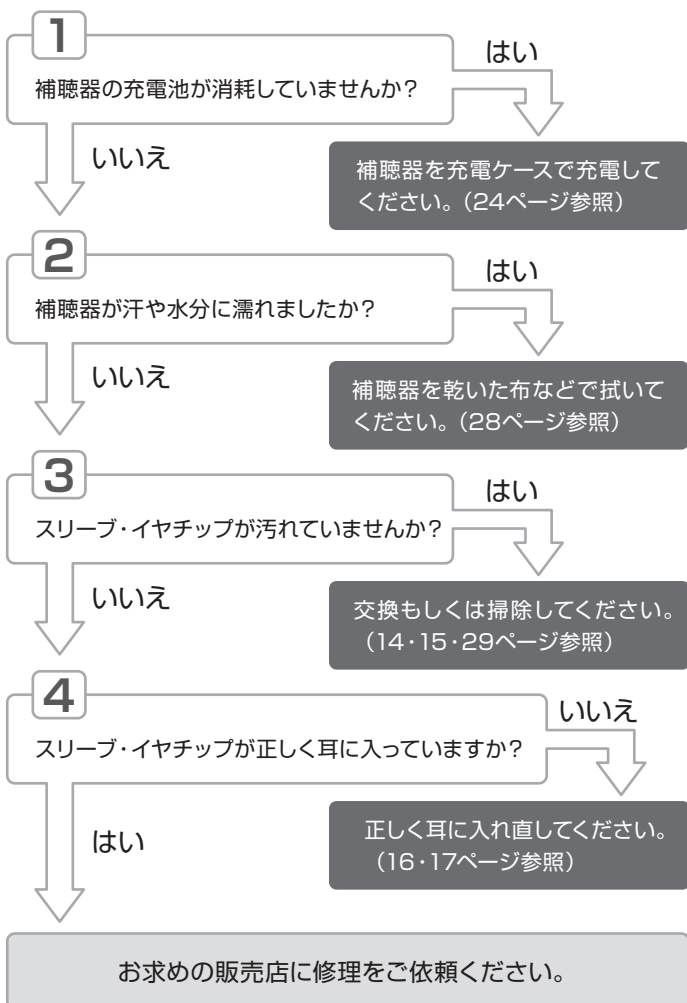
- 戸外で、いろいろな音を聞いて、何の音が聞こえるか練習します。



補聴器は初回の調整だけでは完成しません。
気になる点があれば、お求めの販売店に相談しましょう。

故障かなと思われたときは

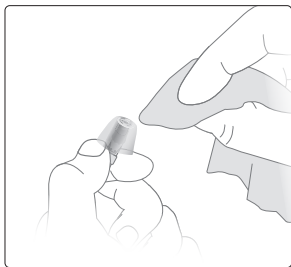
補聴器の聞こえ方が悪くなったときは、次の要領でお調べください。



お手入れの仕方

補聴器は常に清潔にしてください。

補聴器のお手入れは、乾いた柔らかい布などで拭いてください。シンナー、ベンジンなどは使用しないでください。汚れがひどいときは、真水を湿らせた柔らかい布で汚れを落とした後、乾拭きしてください。



補聴器のご使用後は、補聴器を乾いた布で拭いてください。

特に梅雨、夏場は水分や汗が補聴器に付着します。



補聴器をより乾燥されたい場合は、別売の乾燥ケース、または電気式乾燥器（乾燥&UV除菌）のご使用をお勧めします。



注意

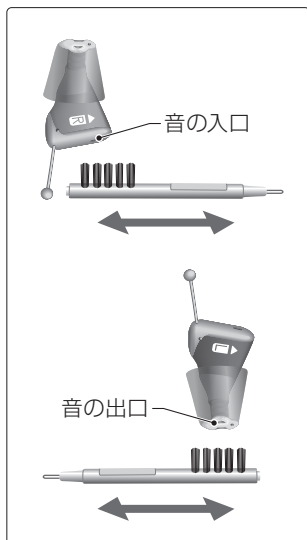
補聴器を水で洗ったり、水に浸したりしないでください。
お手入れ中に、補聴器に強い力を加えないでください。

掃除の仕方

補聴器に付属しているマグネット付き掃除ブラシをお使いください。

耳垢が中に入らないようにマグネット付き掃除ブラシを上向き、音の入口、音の出口を下向きにして掃除します。

スリーブ・ドームをご使用の場合は、掃除が終わったら必ずスリーブ・ドームの取り付けを確認してください。もし緩んでいたら取外して、新品に交換してください。



イラストはスリーブです

⚠ 注意

スリーブ・ドームは消耗品です。取り外したスリーブ・ドームは決して再利用しないで捨ててください。

故障の原因になりますので、音の入口/音の出口には、ピンなどを差し込まないでください。



同梱の補聴器早わかりガイド【耳あな型】編の **3** 毎日お手入れしましょうも参照してください。

補聴器の保管

短期間の保管（1週間程度）

充電ケースに補聴器を置いてください。

注意

充電ケースの電源が入っている必要があります。電源が入っていないと、補聴器を充電ケースに置いても補聴器の電源が切れません。

リモコンを使って、補聴器をミュートにした場合は、補聴器の電源は切れません。ミュート状態では待機電力を消費します。

長期間の保管（月単位）

最初に補聴器を完全に充電してください。充電が完了したら充電ケースの電源をお切りください。

補聴器を保管する際は、乾燥ケース（別売）などを使用することをお勧めします。

注意

充電池の過放電を避けるため、仮に補聴器をご使用なさらなくても満充電にしてから、少なくとも6カ月以内に再充電してください。推奨は3か月ごとの充電です。

充電池が過放電の状態になると充電することができなくなり、充電池を交換することになります。

保管条件は、「技術資料」を参照（37ページ）してください。

【補聴器を乾燥ケース（別売）または、化粧ケースに入れる場合】

充電ケース以外のケースに補聴器を収納する場合、補聴器の電源をオフにしないとハウリング（ピーピー音）してしまいます。

このような場合は、補聴器をオフの状態、またはミュートの状態にしてからケースに収納してください。

電源のオフ、またはミュートにする方法は、前のページをご覧ください。



補聴器をオフの状態
またはミュートの状態
で収納してください。



乾燥ケース（別売）



化粧ケース

補聴器の設定

お求めの販売店で、補聴器の仕様や補聴器に設定されているプログラムを下記の表に記入してもらってください。

(選択されました仕様や設定の□に☑チェックを入れてください)
スリーブやイヤチップなどのご購入の際や環境プログラムをどのようなときに選択すればよいのかを判断するのにご利用ください。

補聴器			
クラス	<input type="checkbox"/> 7IX	<input type="checkbox"/> 5IX	<input type="checkbox"/> 3IX
	<input type="checkbox"/> 2IX	<input type="checkbox"/> 1IX	
電源の遅延機能	<input type="checkbox"/> 18秒	<input type="checkbox"/> 12秒	<input type="checkbox"/> 6秒
電池消費時の お知らせ音の間隔※1	<input type="checkbox"/> 1分 (15分)	<input type="checkbox"/> 3分 (20分)	
	<input type="checkbox"/> 5分 (25分)	<input type="checkbox"/> 7分 (30分)	
お知らせ音			
音の種類	<input type="checkbox"/> メロディ	<input type="checkbox"/> 信号音	
環境プログラムの 切り替え	<input type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 無効	
音量調節の操作※2	<input type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 無効	
音量調節の限界※3	<input type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 無効	
音量調節の開始位置	<input type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 無効	
電池容量の警告	<input type="checkbox"/> 有効	<input type="checkbox"/> 無効	

環境プログラム (聞こえの) 設定

プログラム番号	プログラム内容・使用環境
1	
2	
3	
4	
5※4	
6※4	

これらプログラムの変更は、お求めの販売店にご相談ください。

リモコン

型式



miniPocket

- ※1 () は最初に鳴り始めるお知らせ音の間隔です。
- ※2 お知らせ音をメロディに設定していると音量が上がる際は高い音、音量が下がる際は低い音になります。
- ※3 音量が最大、または最小まで調整されたことをお知らせ音でお知らせします。
- ※4 クラス: 7IX、5IX、3IXのみ

お求めの販売店で、ご使用中のスリーブやイヤチップの□に☑
チェックを入れてもらってください。

スリーブ 3.0

スリーブ 3.0

XS Vented



スリーブ 3.0

S Vented



スリーブ 3.0

XS Closed



スリーブ 3.0

S Closed



スリーブ 3.0

XS Power



スリーブ 3.0

S Power



スリーブ 3.0

スリーブ 3.0

M Vented



スリーブ 3.0

L Vented



スリーブ 3.0

M Closed



スリーブ 3.0

L Closed



スリーブ 3.0

M Power



スリーブ 3.0

L Power



イヤチップ 3.0

イヤチップ 3.0

5mm オープン



イヤチップ 3.0

7mm オープン



イヤチップ 3.0

10mm オープン



イヤチップ 3.0

8mm チューリップ



イヤチップ 3.0

12mm チューリップ



技術資料

動作、保管と輸送について

補聴器をご使用する際は下記の条件を確認してください。

	動作中	充電中
温度	0~50℃	10~35℃
相対湿度	5~93%	5~93%
大気圧	700~1060hPa	700~1060hPa

長期間の保管や輸送には下記の条件を確認してください。

保管する際は、補聴器のクリーニングをして、よく乾燥させてから保管してください。

	保管	輸送
温度	10~40℃	-20~60℃
相対湿度	10~80%	5~90%
大気圧	700~1060hPa	700~1060hPa

アフターサービスについて

保証書（別に添付してあります。）

保証書には必ず「販売店名、お買上日」などの記入をお確かめになり、大切に保管してください。

保証期間中、修理依頼されるとき

恐れ入りますが、保証書を添えてお求めの販売店へお持ちください。保証書の記載内容に従って、修理いたします。保証書の提示がないときは有償修理になります。補聴器本体の保証期間は保証書をご確認ください。

保証期間経過後の修理について

お求めの販売店または弊社にご相談ください。修理により製品の機能が維持できる場合は、お客様のご要望により、有償で修理いたします。

部品の保有期間

この補聴器の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。（部品の供給状況により、短くなる場合がございます。）

その他のお問い合わせは……

アフターサービスなどについてご不明な点は、お求めの販売店までお問合せください。

製造販売業者：WSオーディオロジージャパン株式会社
住 所：〒242-0007 神奈川県大和市中心林間 7-10-1
三機大和ビル 6F
TEL 0800-888-0303 FAX 0800-888-4133
※フリーコールにつながらない場合は、下記番号までお問合せください。
TEL 046-289-0303 FAX 046-407-1133

Document No. 05416-99T04-5Z00 JP-JPN ; D00302677

Order/Item No. 210 300 82

Master Rev01, 05.2023

© 02.2025, WSAUD A/S. All rights reserved



* 2 1 0 3 0 0 8 2 D *

キ -21030082 / Rev.D 2025.8